

## 4-1-6-2 脳神経外科

### 1. 概要

#### 1.1 2007年度の活動と特色

脳神経外科開設6年目となった。2007年度は213名（生後1日～26才）に対して計321件の手術を施行した（一人平均1.5件）。手術件数、入院患者数は開設以来増加傾向にあるが、手術症例としては複雑な先天異常に基づく手術も増加しており、段階的（2期的、あるいは多期的）を選択する機会も増えている。このような症例では関連他科との連携も不可欠であり、特に形成外科との共同による頭蓋顔面異常、あるいは頭蓋底手術は国内外で高い評価を受けている。いわゆる high risk surgery の件数も増加しているが、ICU・NICU 及び総合診療部などの全面的な支援のもとに大きな合併症を出すことなく手術を遂行できているのは成育医療センターならではのものと考えている。小児脳神経外科病変は基本的には全て機能外科であり、major surgery だけでなくどのような minor surgery にも一貫した厳しい姿勢で手術に臨むことで合併症の発生も最小限に抑えている。この方針は今後も変わることはない。

国立成育医療センター脳神経外科の任務は、小児脳神経外科領域における最高レベルの医療の提供と、若手脳神経外科医の教育、特に次世代を担う小児脳神経外科医の育成にあると考えている。2007年度は初期研修制度の関係で引き続き全国的に脳神経外科医減少に歯止めがかからない状況の影響で実質2人体制での診療を長期間余儀なくされたが、幸い12月以降はレジデントを確保することができた。これからも志の高い人材の確保を目指し努力していきたいと考えている。同時に、センター設立の原点の一つでもある臨床教育に関して、小児脳神経外科エキスパートの育成という役割を目指して小児神経外科を希望する若手脳神経外科医に出身大学・所属医局と関係なく研修できる環境を提供していくつもりである。

2007年度の治療面における進歩としては、痙縮治療におけるバクロフェン髄注療法への保険認可に伴い、神経内科・リハビリテーション科と共同でバクロフェンポンプ埋め込み術を開始することがあげられる。これにより、当センターは従来からの機能的脊髄後根切断術、ボツリヌス毒素局所注入術とあわせて全ての痙縮治療を包括的に施行できる国内唯一のセンターとなった。当センターでの経験をもとに標準的な治療モデルを作成できるよう、今後も情報発信していく予定である。また、NICU・ICU での全身管理が優秀なことから、小児脳血管障害の中で治療困難なガレン大静脈瘤が当センターに集まるようになってきている。治療は血管内治療専門医を招請して行っているのが現状であるが、他にも脳動静脈奇形の症例数も増えており、脳神経血管内治療体制を今後どうするかについては放射線科と共に長期的戦略を練っていききたいと考えている。

手術は外科の基本であるが、単に手術件数だけをみるのではなくその質（難易度）と内容（合併症）にこだわった高レベルの医療を目指していきたいと考えている。また、小児医療であることより長期的な経過観察も重要となる。人的資源の限られる日本の医療において容易でないが、総合診療部を初めとする関係各科との連携のもとに、これからも小児脳神経外科領域におけるナショナルセンターとしての使命感を持って日常診療に取り組んでいくつもりである。

### 2. 診療及び研究活動

#### 2.1 診療体制

脳神経外科の診療は医長1、医員1、研修医1の3名で手術・病棟・外来をこなしている。手術は月曜、水曜、金曜を中心に行っている。緊急手術に関しては麻酔科、手術室の協力の元に随時行っている。外来は火曜、木曜である。昨年度より、形成外科と共同で“頭蓋顔面異常”に対するセカンドオピニオン外来を月1回開始した。今後、さらに水頭症、二分脊椎に対するセカンドオピニオン外来を予定している。

## 2.2 2007 年度手術症例

|                       |            |    |
|-----------------------|------------|----|
| <b>水頭症</b>            | <b>90</b>  |    |
| VP/SP シヤント (新設)       |            | 26 |
| VP/SP シヤント (再建)       |            | 20 |
| 神経内視鏡手術               |            | 11 |
| リザーバー設置、シヤント抜去、内シヤント他 |            | 33 |
| <b>先天奇形</b>           | <b>111</b> |    |
| 二分頭蓋                  |            | 10 |
| 脊髄髄膜瘤                 |            | 7  |
| 脊髄脂肪腫 (脂肪脊髄髄膜瘤など含む)   |            | 23 |
| 脊髄係留                  |            | 14 |
| 頭蓋骨縫合早期癒合症            |            | 23 |
| 頭蓋内嚢胞性病変 (くも膜嚢胞他)     |            | 11 |
| 頭蓋頸椎移行部病変             |            | 14 |
| その他                   |            | 9  |
| <b>機能的疾患</b>          | <b>20</b>  |    |
| 痙直型脳性麻痺/痙縮            |            |    |
| 機能的脊髄後根切断術            |            | 18 |
| バクロフェンポンプ埋め込み         |            | 2  |
| <b>てんかん</b>           | <b>5</b>   |    |
| てんかん焦点切除術             |            | 2  |
| 硬膜下電極設置術              |            | 3  |
| <b>腫瘍</b>             | <b>30</b>  |    |
| 脳腫瘍                   |            |    |
| テント上                  |            | 18 |
| テント下                  |            | 9  |
| 脊髄腫瘍                  |            | 2  |
| その他                   |            | 1  |
| <b>血管障害</b>           | <b>20</b>  |    |
| もやもや/類もやもや病           |            | 3  |
| 頭蓋内/脳室内出血             |            | 2  |
| 脳動静脈奇形                |            | 5  |
| ガレン大静脈瘤               |            | 8  |
| その他                   |            | 2  |
| <b>外傷</b>             | <b>12</b>  |    |
| 硬膜下血腫/硬膜外血腫/硬膜下液貯留    |            | 5  |
| その他                   |            | 7  |
| <b>その他</b>            | <b>33</b>  |    |
| <b>総計</b>             | <b>321</b> |    |

## 3. 研修会・講演会

第25回に本こども病院神経外科医会主催：研究棟2階セミナールーム、2007.11.23～24  
臨床小児神経外科懇話会 約3ヵ月毎に開催。